

第三期特定健康診査等実施計画

東海地区石油業健康保険組合

最終更新日：平成 30 年 09 月 19 日

特定健康診査等実施計画（平成30年度～令和5年度）

背景・現状・基本的な考え方		
No.1	<ul style="list-style-type: none"> ・健診受診者の受診勧奨レベルの生活習慣病レセなしが7.31% ・健診受診者の保健指導及び受診勧奨レベルの生活習慣病レセなしが約2割 ・健診未受診者の生活習慣病レセなしが32.0% 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康管理への意識を向上させる ・健診受診者の保健指導及び受診勧奨の実施
No.2	健診受診率が低い	<ul style="list-style-type: none"> ・契約健診機関の増設 ・未受診者への督促
No.3	ジェネリックの使用率の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリックの差額通知の実施検討

基本的な考え方（任意）
<p>1. 特定健康診査等の基本的考え方</p> <p>日本内科学会等内科系8学会が合同でメタボリックシンドロームの疾患概念と診断基準を示した。これは、内臓脂肪型に起因する糖尿病、高脂血症、高血圧は予防可能であり、発症した後も血糖、血圧をコントロールすることにより重病化を予防することが可能であるという考え方を基本としている。メタボリックシンドロームの概念を導入することにより、内臓脂肪の蓄積や、体重増加等が様々な疾患の原因になることをデータで示すことができるため、健診受診者にとって生活習慣の改善に向けての明確な動機付けができるようになる。</p> <p>2. 特定健康診査等の実施に係る留意事項</p> <p>今後、市町村国保の行う健康診査を受診している被扶養者の数を調査し、そのデータを受領するとともに、今後は当健保組合が主体となって特定健診を行いそのデータを管理する。</p> <p>3. 事業者等が行う健康診断及び保健指導との関係</p> <p>従来から事業者健診を代行していたことから、当健保組合が主体となって行う（委託を含む）。事業者が健診を実施した場合は、当健保組合はそのデータを事業者から受領する。健診費用は、事業者が負担する。</p> <p>4. 特定保健指導の基本的考え方</p> <p>生活習慣病予備群の保健指導の第一の目的は、生活習慣病に移行させないことである。そのための保健指導では、対象者自身が健診結果を理解して自らの生活習慣を変えることができるように支援することにある。</p>

特定健診・特定保健指導の事業計画

1 事業名	特定健診	対応する健康課題番号	No.2																																												
↓																																															
<p>事業の概要</p> <table border="1"> <tr> <td>対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・契約健診機関で受診。 ・集合契約機関で受診。 </td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>-</td> </tr> </table>		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者	方法	<ul style="list-style-type: none"> ・契約健診機関で受診。 ・集合契約機関で受診。 	体制	-	<p>事業目標</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="8">組合全体の健診受診率の向上と生活習慣病の予防と改善。</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>H30年度</td> <td>R1年度</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>50.0%</td> <td>50%</td> <td>17.3%</td> <td>20.2%</td> <td>23.2%</td> <td>26.4%</td> </tr> <tr> <td>アウトプット指標</td> <td>H30年度</td> <td>R1年度</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>受診者数</td> <td>730人</td> <td>884人</td> <td>1,073人</td> <td>1,304人</td> <td>1,555人</td> <td>1,831人</td> </tr> </table> <p>※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。</p>		組合全体の健診受診率の向上と生活習慣病の予防と改善。								評価指標	アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	受診率	50.0%	50%	17.3%	20.2%	23.2%	26.4%	アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		受診者数	730人	884人	1,073人	1,304人	1,555人	1,831人
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者																																														
方法	<ul style="list-style-type: none"> ・契約健診機関で受診。 ・集合契約機関で受診。 																																														
体制	-																																														
組合全体の健診受診率の向上と生活習慣病の予防と改善。																																															
評価指標	アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																								
	受診率	50.0%	50%	17.3%	20.2%	23.2%	26.4%																																								
	アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																								
	受診者数	730人	884人	1,073人	1,304人	1,555人	1,831人																																								
<p>実施計画</p> <table border="1"> <tr> <td>H30年度</td> <td>R1年度</td> <td>R2年度</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・個別契約や集合契約で受診。 ・40歳以上の被保険者被扶養者に健診料の8割上限5000円を補助。 </td> <td>継続</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> </tr> <tr> <td>特に40歳以上の女性被扶養者に他の事業案内時に周知案内をする。</td> <td>継続</td> <td>継続</td> </tr> </table>				H30年度	R1年度	R2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・個別契約や集合契約で受診。 ・40歳以上の被保険者被扶養者に健診料の8割上限5000円を補助。 	継続	継続	R3年度	R4年度	R5年度	特に40歳以上の女性被扶養者に他の事業案内時に周知案内をする。	継続	継続																																
H30年度	R1年度	R2年度																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・個別契約や集合契約で受診。 ・40歳以上の被保険者被扶養者に健診料の8割上限5000円を補助。 	継続	継続																																													
R3年度	R4年度	R5年度																																													
特に40歳以上の女性被扶養者に他の事業案内時に周知案内をする。	継続	継続																																													

2 事業名

保健指導

対応する健康課題番号

-



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者
方法	<ul style="list-style-type: none"> ・契約健診機関で実施。 ・集合契約機関で実施。 ・事業委託先にて実施。
体制	-

事業目標

- ・実施率向上により保健指導対象者を減らす。
- ・既存の健診契約期間と保健指導契約を結ぶ。
- ・コラボヘルス事業への取り組み。

評価指標	アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	実施率	2.5 %	10 %	15 %	20 %	25 %	30 %
指標	アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	実施者の向上	40人	90人	150人	223人	308人	408人

※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。

実施計画

H30年度	R1年度	R2年度
集合契約や巡回健診で実施者を増やす。	継続	継続
R3年度	R4年度	R5年度
継続	継続	継続

3 事業名

データヘルス関連事業

対応する健康課題番号

No.1, No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：0～（上限なし）、対象者分類：その他
方法	健診データとレセプトデータ、適用データから現況を把握し、健康課題を抽出し、事業を見直すための分析事業。
体制	各個人の健診結果に合わせた健康情報冊子や健康年齢通知を配布。

事業目標

- ・健診データとレセプトデータ、適用データから現況を把握し、健康課題を抽出し、事業を見直すための分析事業。
- ・ICTを活用した情報提供の取り組み。
- ・健康情報冊子や健康年齢通知の配布によって、内臓脂肪症候群該当者割合を減らす。

評価指標	アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	健診受診率	- %	- %	- %	55 %	58 %	62 %
指標	アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	配布者数	1人	100人	1人	3,200人	3,400人	3,600人

※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。

実施計画

H30年度	R1年度	R2年度
健診データとレセプトデータ、適用データから現況を把握し、健康課題を抽出し、事業を見直す。	継続	継続
R3年度	R4年度	R5年度
継続	継続	継続

4 事業名

受診勧奨・重症化予防等事業

対応する健康課題番号

No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～（上限なし）、対象者分類：基準該当者
方法	<ul style="list-style-type: none"> ・高リスク保有者に対し医療機関への受診勧奨。 ・主に40歳以上の女性被扶養者で2年間の健診未受診者に血液検査キットを郵送。
体制	<ul style="list-style-type: none"> ・データ分析システムより抽出した対象者に通知。 ・巡回健診対象者リストより未受診者に案内を送付し、希望者へキットを郵送。

事業目標

- 40歳以上の女性被扶養者の健診未受診者に対し、健診受診へのきっかけを与え、健診受診率を上げる。

評価指標	アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	検査キットの参加者	120人	10人	100人	90人	80人	70人
指標	アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	未受診者数	1,200人	100人	1,000人	900人	800人	700人

※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。

実施計画

H30年度	R1年度	R2年度
<ul style="list-style-type: none"> ・主に40歳以上の女性被扶養者で、2年間の健診未受診者に対し、血液検査キットを郵送し、健診受診へのきっかけを与える。 ・高リスク保有者に対し医療機関への受診を促す。 	継続	継続
R3年度	R4年度	R5年度
継続	継続	継続

5 事業名

インセンティブ事業

対応する
健康課題番号

No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：0～（上限なし）、対象者分類：加入者全員
方法	特定健診・特定保健指導等の保健事業へ参加利用で、各事業ごとのポイントを付与。
体制	-

事業目標

特定健診・特定保健指導の実施率を上げるため、保健事業への積極的参加利用を図る。

評価指標	アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	加入者の行動変容や意識づけが目的であり、事業成果を求めない。 (アウトカムは設定されていません)						
指標	アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	登録者件数	100人	200人	300人	400人	500人	600人

※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。

実施計画

H30年度	R1年度	R2年度
主に特定健診・特定保健指導の実施率を上げるため、行動変容を目的に、保健事業への積極的参加利用で、各事業ごとのポイントを加入者へ付与。	継続	継続
R3年度	R4年度	R5年度
特定保健指導の終了者と健康ウォークの参加者に対してポイント付与。	継続	継続

6 事業名

人間ドック

対応する
健康課題番号

No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者
方法	・契約健診機関で受診。
体制	-

事業目標

組合全体の健診受診率の向上と生活習慣病の予防と改善。

評価指標	アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	受診率	50.0%	50%	25.7%	26.5%	27.2%	23.0%
指標	アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	受診者数	1,368人	1,482人	1,596人	1,710人	1,824人	1,938人

※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。

実施計画

H30年度	R1年度	R2年度
・40歳以上の被保険者被扶養者に健診料の8割上限15000円を補助。	継続	継続
R3年度	R4年度	R5年度
継続	継続	継続

7 事業名

成人病健診

対応する
健康課題番号

No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：30～74、対象者分類：基準該当者
方法	・契約健診機関で受診。
体制	-

事業目標

組合全体の健診受診率の向上と生活習慣病の予防と改善。

評価指標	アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	受診率	50.0%	50%	20.2%	21.2%	22.1%	23.0%
指標	アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	受診者数	1,026人	1,140人	1,254人	1,368人	1,482人	1,596人

※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。

実施計画

H30年度	R1年度	R2年度
・30歳以上の被保険者被扶養者に健診料の8割上限3000円を補助。	継続	継続
R3年度	R4年度	R5年度
継続	継続	継続

8 事業名 共同巡回健診・全国巡回健診

対応する健康課題番号 No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：女性、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者
方法	・あまの創健と近隣の健康保険組合の共同事業として実施。 ・40歳以上の女性被扶養者に通知。（被保険者は事業所経由で通知）
体制	-

事業目標

組合全体の健診受診率の向上と生活習慣病の予防と改善。

評価指標	アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	参加率	50.0%	5.2%	5.5%	5.7%	6.0%	6.2%
評価指標	アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	参加者数	285人	100人	342人	370人	399人	427人

※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。

実施計画

H30年度	R1年度	R2年度
・主に女性被扶養者を対象に実施。・共同巡回は、愛知岐阜三重の東海3県で実施。・全国巡回は、上記以外の全国（一部地域除く）で実施。	継続	継続
R3年度	R4年度	R5年度
自己負担金を8,000円から5,000円に変更	継続	継続

9 事業名 全国巡回レディース健診

対応する健康課題番号 No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：女性、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者
方法	-
体制	-

事業目標

被扶養者の健診受診率の向上。

評価指標	アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	受診率	-%	-%	-%	21.8%	23.7%	25.6%
評価指標	アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	受診者数	-人	-人	-人	50人	80人	110人

※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。

実施計画

H30年度	R1年度	R2年度
-	-	-
R3年度	R4年度	R5年度
健保連助成事業。委託業者に対象者リストを提供、40歳以上の女性被扶養者全員に案内通知を郵送。自己負担金1,000円。	自己負担金の見直し	自己負担金の見直し

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	3,468 / 5,780 = 60.0 %	3,889 / 5,981 = 65.0 %	4,345 / 6,207 = 70.0 %	4,846 / 6,462 = 75.0 %	5,366 / 6,708 = 80.0 %	5,910 / 6,948 = 85.1 %
		被保険者	2,909 / 4,155 = 70.0 %	3,218 / 4,291 = 75.0 %	3,573 / 4,467 = 80.0 %	3,966 / 4,667 = 85.0 %	4,353 / 4,837 = 90.0 %	4,773 / 5,024 = 95.0 %
		被扶養者 ※3	559 / 1,625 = 34.4 %	671 / 1,690 = 39.7 %	772 / 1,740 = 44.4 %	880 / 1,795 = 49.0 %	1,013 / 1,871 = 54.1 %	1,137 / 1,924 = 59.1 %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	40 / 797 = 5.0 %	90 / 894 = 10.1 %	150 / 998 = 15.0 %	223 / 1,113 = 20.0 %	308 / 1,233 = 25.0 %	408 / 1,358 = 30.0 %
		動機付け支援	32 / 277 = 11.6 %	72 / 311 = 23.2 %	120 / 347 = 34.6 %	179 / 387 = 46.3 %	247 / 429 = 57.6 %	327 / 472 = 69.3 %
		積極的支援	8 / 520 = 1.5 %	18 / 583 = 3.1 %	30 / 651 = 4.6 %	44 / 726 = 6.1 %	61 / 804 = 7.6 %	81 / 886 = 9.1 %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2) 特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）

-

特定健康診査等の実施方法（任意）

-

個人情報の保護

当健保組合は、東海地区石油業健康保険組合個人情報保護管理規定を遵守する。
当健保組合及び委託された健診・保健指導機関は、業務によって知り得た情報を外部に漏らしてはならない。
当健保組合のデータ管理者は、常務理事とする。またデータの利用者は当組合の保健事業の職員に限る。
外部委託する場合は、データ利用の範囲・利用者等を契約書に明記することとする。

特定健康診査等実施計画の公表・周知

本計画の周知は、機関誌又はホームページに掲載する。

その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）

-